

第2回 市原地区地域協議会 次第

日 時 令和6年1月30日（火）午前10時から
場 所 サンプラザ市原 研修室2

1 開 会

2 教育委員会挨拶

3 報 告

（1）第1回市原地区地域協議会の概要

4 議 事

（1）市原地区における県立高校の在り方について

（2）その他

5 報告・連絡

6 閉 会

【資料】

資料1 「県立学校改革推進プラン」再編対象校に係る成果と課題
（市原地区の県立高校について）

資料2 市原地区の県立高校5校の「3つの方針」（スクールポリシー）一覧
第1回市原地区地域協議会 記録（案）
第2回出席者名簿
第2回座席表

「県立学校改革推進プラン」再編対象校に係る成果と課題（市原地区の県立高校について）

1 第3次実施プログラムの概要（平成28年3月策定）

対象高校	実施年度	設置学科	備 考	成果と課題（○成果、●課題）
市原八幡	31年度	普通科	・防災の学びを導入	○生徒は自らの身だけでなく、他人の身も守る方法を身に付けられています。 ○学校独自の教材と教育体制を整備しています。 ○日常生活における生徒の防災意識を高めることができたと同時に、教員の防災教育への意識を高めることができました。 ●理科や地理、家庭科、保健体育などといった教科との連携が上手くいけば、より充実した教育ができると考えられますが、現状は連携ができていません。 ●コロナ禍の影響により、2年間の計画どおりに進めることができた学年がまだありません。また、中学校や外部団体との連携も不十分でした。
市原 鶴舞桜が丘 (統合)	31年度	普通科 園芸科	・鶴舞桜が丘高校のグリーンキャンパスは実習場として使用 ・校名については今後検討 ・商業に関するコースを設置 ・福祉コース、緑地管理コースを引き続き設置	○生徒が増えたことで、学習に対する競争意識や資格取得に対する意欲が高まりました。また、生徒会活動が活発になり、学校行事も文化祭を中心に生徒主体の取組ができるようになりました。 ○多様な学びを展開できるようになったことから、地域や関係機関などとの連携が一層活発になりました。 ○生徒の高校生活全般について、様々な方針を決めていったことで、わかる授業の実践、個々の生徒の実態を踏まえた根気強い生徒指導、ミスマッチの無い進路指導などに、職員一丸となって取り組めるようになりました。 ○個々の生徒に応じた適切な指導などから、生徒・保護者の学校に対する評価が概ね8割となっています。 ＜令和3年度学校評価の肯定的評価の割合（ ）は令和2年度＞ ・学習指導の満足度 生徒：75%(76%)、保護者：76%(80%) ・生活指導の満足度 生徒：82%(82%)、保護者：81%(84%) ・入学しての満足度 生徒：77%(77%)、保護者：84%(90%) ●積極的にホームページの更新を行い、学校での活動を発信していますが、保護者などには十分に伝わっておらず、ホームページを見てもらうための工夫が必要です。

2 第4次実施プログラムの概要（平成30年3月策定）

対象高校	実施年度	設置学科	備 考	成果と課題（○成果、●課題）
姉 崎	R2 年度	普通科	・ものづくりコースを設置	○コース選択者の中には、姉崎高校にものづくりコースがあるから入学したと回答した生徒もあり、高い目的意識を持った生徒が入学しています。 ○授業内容、生活指導、先生方とのコミュニケーション等、生徒、保護者の満足度がとても高くなっています。 ○地元市原市の企業との出前授業や職員との意見交換などを通して地域との交流を深めることができ、授業等について協力体制を得られました。 ○中学校から、「キャリア教育として、将来の就職に大いに役立つ」など、期待する声が多いです。 ●ものづくりコースの活動の様子や成果など、もっと広報活動に力を入れた方が良いという意見もありました。 ●施設や設備が十分に整っていないため、工業高校であればできる授業を展開することができないことがあります。

市原地区の県立高校 5 校の「3 つの方針」 (スクール・ポリシー) 一覧

<全日制の課程>

※特色あるコース・学び等 (凡例) ☆単位制 ◎進学指導重点校 ◇中高一貫教育重点校 AS 地域連携アクティブスクール CS コミュニティ・スクール GS グローバルスクール

学校番号	学校名	学科名	特色あるコース・学び等※	「育成を目指す資質・能力に関する方針」 (このような生徒を育てます。)	「教育課程の編成及び実施に関する方針」 (このような学びを展開します。)	「入学者の受入れに関する方針」 (このような生徒を受け入れます。)
117	市 原	普通科 園芸科	普通科 普通コース 商業コース 福祉コース 園芸科 野菜コース 草花コース 緑地管理コース	○知識・技能・技術を高めるために「学びに向かう力」を育みます。 ○思考力・判断力・表現力を高めるために「自律力」「未来に踏み出す力」を育みます。 ○主体的に学習に取り組む態度を高めるために「コミュニケーション力・協働力」「地域貢献力」を育みます。	○普通科・園芸科ともに、3つのコース・多くの選択科目群を設置し多様な進路希望の実現に応えます。 ○少人数授業・実習など個に応じた学習活動を取り入れ、外部の関係機関と連携したキャリア教育活動・地域活動を通して、社会で必要な読み力、書く力、聞く力、話す力を身につけるための指導支援を行います。	(普通科・園芸科共通) ○基本的生活習慣の確立・基礎学力の定着に努力する生徒 ○生徒会活動、部活動、ボランティア活動等に主体性を持ち積極的に取り組む生徒 ○他者への思いやりと規範意識を持ち、集団行動ができる生徒 (普通科) ○地域社会に興味・関心が高く、将来地域に貢献する意欲のある生徒 (園芸科) ○地域社会・農業・自然環境に興味・関心が高く、将来の進路に生かそうとする生徒
118	京 葉	普通科	CS 文系、理系	○自己を肯定し良好な生活習慣と知識・技能を身につける「自分を大切にする力」を育てます。 ○公共道徳を守り他者理解に努め適切な人間関係を築く「他を尊重しつながる力」を育てます。 ○情報を元に自ら判断し主体的・積極的に行動や表現をする「自分で考え動く力」を育てます。 ○自らの目標に向け計画を立て実現するための努力を継続する「未来へ向かう力」を育てます。	○「日常生活への取り組み」として、生活習慣の確立と公共道徳心の喚起を呼びかけると共に、個に寄り添う教育相談を重視し安心できる教育環境を整えます。 ○「学習への取り組み」として、主体的・計画的な学習を支援し個に応じた細やかな多様な指導を行うと共に、生徒自ら考え表現する機会を多く取り入れます。 ○「学校行事・部活動への取り組み」として、多彩な生徒が参加し協力し合える行事や部活動等を推進し、主体的・計画的な取り組みができるよう支援します。 ○「交流への取り組み」として、コミュニティ・スクールの機能を活かし、外部の意見を学校経営に活かすと共に、ボランティア活動や校外との交流等の機会を作り生徒の主体的な取り組みを促します。	○本校が育成を目指す「4つの力」(自分を大切にする力、他を尊重しつながる力、自ら考え動く力、未来へ向かう力)の向上を目指す生徒の入学を希望します。 ○本校が重視する「4つの取り組み」(生活、学習、行事・部活動、交流)に主体的・積極的に取り組む生徒の入学を希望します。
119	市 原 緑	普通科		○思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を育成します。 ○自己を見つめ、自己を探究し、自分に合った進路を主体的に考える力を育成します。 ○地域の活動に積極的に参加し、多様な人々と協働できる資質を育成します。	○教科横断的な視点で、地域と連携した探究活動・体験活動を積極的に取り入れます。 ○個別最適な学びと協働的な学びを織り交ぜ、個別のニーズに対応します。 ○観点別評価により、日々の教育活動の中で、個々のがんばりを評価します。	○各種検定等に積極的に挑戦し、目標に向けて努力する生徒を積極的に受け入れます。 ○自己を大切にし、他者を大切にし、協力しようとする生徒を積極的に受け入れます。 ○高校生活に意欲的で、生徒会活動や部活動に参加する生徒を積極的に受け入れます。

120	姉崎	普通科	標準コース 理系コース ものづくりコース	○自分を大切にし、他者を思いやることのできる豊かな人間性を育成します。 ○自ら考え行動する力や他者と協働できるコミュニケーション能力を育成します。 ○社会に必要な基礎学力、礼儀・マナー等の社会人基礎力を育成します。 ○郷土を愛し、地域社会をけん引する資質を育成します。	○少人数指導やICT活用により、基礎・基本を重視したわかる授業を展開します。 ○授業で主体的に考える場面や、他者と協働して課題解決を図る場面を設定します。 ○Classiを活用して個別最適な学びを保障します。 ○丁寧な生徒指導により、身だしなみ・礼儀・マナーを身に付けさせます。 ○「標準」「ものづくり」「理系」の各コースの学びを生かした進路を実現します。 ○外部講師や地元企業と連携したキャリア教育により、多様な進路選択を支援します。 ○特別活動や部活動・ボランティア活動を充実させ、豊かな人間性を育みます。	○社会で必要となる基礎学力、礼儀・マナー等の社会人基礎力を身に付けたい生徒を募集します。 ○3年間で自分の希望する進路を実現する強い意志を持った生徒を募集します。 ○生徒会活動や学校行事、部活動等を通じて自分に自信を付けたい生徒を募集します。
121	市原八幡	普通科	☆ 防災の学び	○言語能力や、情報活用能力を基盤とした確かな学力を身に付け、多様な社会の変化に対応できる力を育成します。 ○豊かな人間性と他者を尊重し協力する力、社会の一員としてルールやモラルを遵守できる力を育成します。 ○心身ともに健康で、困難にも逃げずに立ち向かう力を育成します。	1 言語能力や、情報活用能力を基盤とした確かな学力を伸長するために (具体的な取組) ○単位制の特色を生かし、幅広い進路選択に対応した、生徒が興味関心や資質に応じて自ら授業の選択をすることが可能なカリキュラムの編成を行います。 ○協働学習やICTを活用した授業を積極的に行うことにより、思いや考えを共有し、言語能力やコミュニケーション能力を高めます。 <全教科> ○少人数・習熟度別授業を行い、個々の生徒の学力向上と学習意欲の向上を図ります。 <国語 数学 英語> 2 他者を尊重し協力する力、社会の一員としてルールやモラルを遵守できる力を伸長するために (具体的な取組) ○HR活動や特別活動等を通じて人としての在り方生き方教育を推進します。 ○「防災の学び」を通じて災害時の対応を学び、場面に応じた実践的な人間力を育成します。 ○進路説明会等のキャリアガイダンスを定期的に実施します。 3 心身ともに健康で、困難にも逃げずに立ち向かう力を伸長するために (具体的な取組) ○積極的に部活動へ参加を促し、活気のある学校生活を目指します。 ○スクールカウンセラーと連携した教育相談体制の充実を図ります。	○向学心が旺盛で学習活動に熱心に取り組む、特別活動や部活動に積極的に参加できる生徒を希望します。 ○多様な人々とコミュニケーションを図る意欲がある生徒を希望します。 ○公共心を持ち、社会貢献の意識が高い生徒を希望します。